

いま始めることが
未来のためになる!!



みんなでごみの
減量に取り組む
でござる!



404チャレンジって？

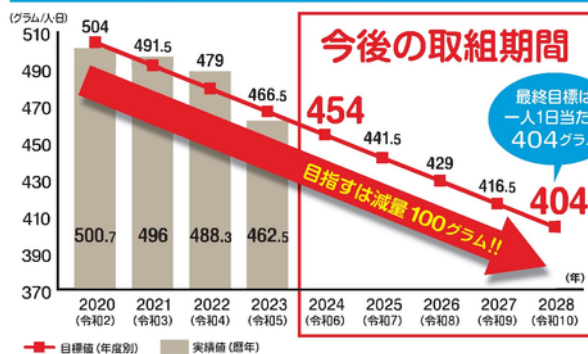
ごみの減量と資源化（リサイクル）は、循環型社会の構築やSDGsの推進、二酸化炭素排出量の削減など地球環境の保全を図るうえで避けて通れない課題であり、その対応は待ったなしの状況です。また処理施設の延命化や将来世代の負担の軽減にもつながります。

市は令和10年までに家庭系ごみ排出量を「一人1日あたり404g」まで減らすことを目指しています。「Go! みんなで404チャレンジ」をスローガンにごみの減量に取り組みましょう！

皆さまの取組により、令和5年は
目標を達成しました！
令和6年も目標値達成に向けて、
引き続き減量にご協力をお願いします。

令和6年の目標値：454g

一人1日当たりのごみの量の実績値と目標値



家庭から出るごみの90%以上が「もえるごみ」

「もえるごみ」の内訳

生ごみ
35%

紙類
30%

プラスチック類
14%

草木類
7%

その他
14%

Point1

『生ごみ』を
減らそう

Point2

『雑がみ』を
分別しよう

Point3

『プラスチック
製容器包装』を
分別しよう

Point4

『草木類』を
分別しよう

ごみを減らす4つのポイントを中心に、
一人1日100グラム減に取り組むでござる！

詳しくは裏面をご覧ください。

このチラシは「もえるごみ」に出さずに
「雑がみ」としてリサイクルしましょう！

【お問い合わせ先】
浜松市 環境部 一般廃棄物対策課 資源循環推進G
TEL:053-453-6192



密封発酵容器



コンポスト

TOPIC 1 生ごみ堆肥化容器の無料配付

コンポストまたは密封発酵容器のどちらかを1世帯に2個配付します。詳しくは「広報はままつ6月号」またはQRコードをご確認ください。



TOPIC 2 生ごみ処理機の補助金

家庭用生ごみ処理機を購入した世帯に対し、助成金を交付します。※処理機本体の購入価格の2分の1以内（1,000円未満は切り捨て）。

ただし、10,000円を上限。



TOPIC 3 雑がみ分別袋の配布

「雑がみ」の分別・リサイクルを推進するため、イベント等において「雑がみ分別袋」を配布しています。



TOPIC 4 みどりのリサイクル

家庭から出る、落ち葉、刈り草、枝（太さ15cm、長さ1mまで）を市内10ヶ所で無料で受け入れしています。回収した草木類は、チップや堆肥として使用されます。



ごみ減量の秘伝
公開中



他にも様々な事業を行っているでござる！

家庭ごみ有料化に関する条例改正についてのQA

Q1 いつから始まるの？対象は？

A1 令和6年2月議会で可決された、家庭ごみ有料化に関する改正条例では、もえるごみともえないごみを対象として、ごみ袋1ℓにつき1円相当の手数料を徴収することを決めました。しかし、実施時期については定めず、ごみの減量目標の達成・定着状況、社会経済情勢を総合的に判断し決めることとしました。これは、市民の皆さまの生活環境や、主体的な減量・資源化の取組により、実施をしばらくやめておくことができるようにしたものです。

市は皆さまと一緒に目標の達成を目指したいと考えます。

Q2 有料化が始まったら今使っているごみ袋は使えなくなるの？

A2 もえるごみ、もえないごみの袋は新しいものになる予定です。

それ以外のプラスチック製容器包装などには今までの袋が使える予定です。

